



来年度から山田小学校の校舎として利用される山田南小学校

## 新設小学校の校名候補

# 『山田小学校』に決定

来年4月に、開校する新設小学校の校名候補が「山田小学校」に決定しました。大沢、山田北、山田南、織笠、轟木、大浦の6つの小学校が統合して開校する新設小学校。学校関係者や保護者代表などで構成される学校再編推進準備委員会では、校名協議の参考とするため、5月27日

から6月21日までの期間、校名のアイデアと、その校名に寄せる思いを広く募集しました。その結果、町内外の248人から255点(129種類)の応募がありました。応募いただいたご意見を参考に、同委員会において校名候補案を選定し役場庁内の会議において校名候補を決定。教育委員会の承認を得るとともに議会全員協議会での報告を行いました。今後は、今年度中に行われる町議会での議決を経て正式決定となります。

今回決まった校名候補については、多くの皆さまからご応募をいただき、決定となりました。ご協力ありがとうございました。ご応募いただいた校名に寄せられる思いの中から、何点かをご紹介します。

### 校名のアイデア 思いとともにご紹介

**興旗小学校** 「興」は大震災からの「復興」、また、未来ある子どもたちが将来、町の漁業、農業、産業などをますます「振興」してくれようとの願いを込めました。「旗」は縁起が良く、町になじみのある「大漁旗(フライ旗)」そして復興の「旗印」、また、子どもたちが「フラッグシップ」のように山田町や日本を担うリーダーになりますようにとの願いを込めました。フライ旗は漢字で「福来旗」と書くので、縁起が良く、子どもたちに福が来るようにとの願いもあります。(小原一真・釜石・24)

**虹色小学校** かつこいいから。いろいろなお友達がいいて、それぞれいろいろな色があるから虹色がいいと思いました。(齊藤瑛太・大沢・6)

**山田小学校** そのままの山田を残したい。みんな協力して誰に会ってもあいさつ、こまっている人がいたら助けてあげる。いつでも人を大切にしてほしいし、お母さんお父さん家族のみんなに毎日感謝する小学生になってほしい。山田でいい人が増えていく

ようにしたい。どこに行っても山田をわすれないでほしい。(小野陽愛・大沢・11)

**山田東西南北小学校** 東西南北の小学校が1つになったから、こここの小学校は、どんな学校が統合になって作られているとわかるようにする。各学校の良い所を持ってもっといい学校にしてほしい。(鈴木侖菜・後楽町・11)

**山田プリンデン小学校** オランダ語でお友達という意味。6つの小学校の子どもたちが友達になりますように！という思い。(大石茜・織笠・41)

**やまだ小学校** 「やまだ」を漢字ではなくひらがなにしました。今までとはちがう感じにしたかったからです。(中村心咲・飯岡・10)

**山田光小学校** 一人一人が山田の海みたいに輝けるようにがんばり、いろんな個性を持って学べる学校にしたいからです。(菅原朋香・飯岡・10)

**山田ゆうなご小学校** 鮭の稚魚(ゆうなご)のように、山田の子どもたちが新設小学校を巣立ち、立派に逞しく成長した後に山田の地に帰り、復興を支えてくれることを願い、考えました。(後藤麻衣子・大沢・32)

# 町と東京学芸大学 教育面で相互に連携

6月25日、東京学芸大学で行われた調印式において、山田町と東京学芸大学（出口利定学長）が、教育を巡る連携協定を結びました。

現在計画されている連携の内容は、東京学芸大学の学生が本町を訪れ、山田の環境を生かしたフィールドワークの実施。学生の個人研究を進めながら、本町の子どもたちとの交流も計画されています。この



協定書を手にする佐藤町長と出口利定学長

ような活動を通して、子どもたちが進路学習を深めたり町の良さを再認識したりといった多岐にわたる学習が行われるとが期待されます。来年4月には小中学校の統合を行う本町。閉校した校舎の利用方法など、町の課題についても共同研究を行なっていく予定です。

## 学・食コラム

### 学校におけるアレルギー対応

学校給食の開始に伴い、学校給食センターと各小・中学校には、アレルギー疾患がある子どもたちの把握と対応が求められます。町教育委員会では、各小・中学校や消防署、学校医の協力のもと「学校におけるアレルギー疾患対応指針（平成31年3月）」を作成しました。この指針では、アレルギー疾患がある児童・生徒への対応方針が定められて

います。また、子どもにアレルギー疾患がある場合「医師による診断にもとづいて対応を協議すること」といった内容も盛り込まれています。保護者にも書類の提出を求める場合もありますので、ご理解とご協力をお願いします。「学校におけるアレルギー疾患対応指針」は、町ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

## サントリー&仙台フィルハーモニー管弦楽団 みんなのまちのコンサート

～ゴーイングホーム（家路）～

被災地の心の復興を目指して行われている「サントリー&仙台フィルみんなのまちのコンサート」。5重奏のアンサンブルを堪能しませんか。

- 日時** 8月11日(日)  
午後1時半開演（午後1時開場）
- 場所** 織笠コミュニティセンター
- 内容**
  - ・ドヴォルザーク「新世界より」より『家路』
  - ・遠藤実『北国の春』
  - ・F. チャーチル ディズニー映画「白雪姫」より『ハイ・ホー』

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係 ☎82-3111内線622) へどうぞ。

## 鯨峰爽やかに

前号に引き続き私がお勧めすることの二つ目は、歯の仕上げ磨きです。夜寝る前、子どもを寝かせて（膝枕などで触れるように）行うのです。自分で磨くとどうしても磨き残しがあるとされています。歯の状態を見ることで、初期のむし歯に気づき、早期治療が可能になります。むし歯は悪化するほど痛みが増すもの。早期発見で、痛い思いも治療回数も少なくて済みます。小さなお子さんはもちろん、小中学生にもおすすすめです。恥ずかしいかもしれませんが、人から歯磨きをされること「意外と気持ち良い」もの。週に1回、親子の「仕上げ磨きの日」を設けてはどうでしょうか。歯は一生の宝物。学生時代の知人は、むし歯が無いことを「1億円の価値がある」と胸を張っていました。当時は「なんと大げさな」と思いましたが、むし歯からいろいろな害がもたらされることを考えると、案外そのとおりかもしれませぬ。教育長 佐々木 茂人